

うんえいかいぎ きゅう ふく 運営会議（旧まちプロ含む）



へいせい ねんど おも かつどうじっせき 平成28年度の主な活動実績

- ★ じりつしえんきょうぎかい そしきたいせい みなお ていあん
★ 自立支援協議会の組織体制の見直しを提案。
- ★ 97の課題を16のカテゴリに分類しプロジェクトチームの設置を提案。
- ★ 『さっぽろ障がい者プラン』見直しを見据え、『年間活動報告書』の提案の仕方を検討。
- ★ さっぽろししょう しゃぎやくたいぼうし かいぎ せいてきぎやくたい う しょう しゃへ
★ 札幌市障がい者虐待防止ネットワーク会議に性的虐待を受けた障がい者への支援方法や体制等について協議検討を提案。

かつどうがいよう 活動概要

<p>ねんど 28年度</p> <p>かつどうじっせき 活動実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ そしきたいせい みなお かだいせいり うんえいかいぎ とうごう せんもん 組織体制の見直し（まちの課題整理プロジェクトを運営会議に統合、専門部会連絡会の設置、運営評価部会の廃止）について提案。 ・ 97の課題を16のカテゴリに分類し、その中で特に重要な6つのカテゴリについてプロジェクトチームの設置を提案。担当委員の候補についても検討。 ・ 『さっぽろ障がい者プラン』の見直しを見据え、『年間活動報告書』の内容をより明確に伝えるため、6つのプロジェクトチームと移動に関する課題について、重点項目を示すよう提案。 ・ さっぽろししょう しゃぎやくたいぼうし かいぎ たい せいてきぎやくたい う 札幌市障がい者虐待防止ネットワーク会議に対し、性的虐待を受けた障がい者への支援方法や体制等について協議検討を提案。各区や委託
--	--

そうだんしえんじぎょうしょ たいしやう せいてきぎやくたい う しゃ しよき
相談支援事業所を対象とした「性的虐待を受けた障がい者への初期

たいおうけんしゅう かいさい つな
対応研修※」の開催に繋がった。

※…せいてきぎやくたい う しょう しゃ さいしよ たいおう そうだんまどぐち
性的虐待を受けた障がい者を最初に対応する相談窓口における

せいてきひがいしゃ しよきたいおう ちしき しゅうとく せいぼうりよく ひがいしゃ
性的被害者への初期対応の知識を習得するため、性暴力被害者

しえん ほっかいどう つうしょう きょうりよく う かいさい
支援センター北海道（通称「さくらこ」）の協力を受け開催した

もの。

・しゃかいしげん じぎょうしょ すく
「社会資源」にカテゴリズされた「バリアフリーの事業所が少ない」と

い かいだい かん じぎょうしょ ちやうさ じっし しゅうろうしえんすいしんぶかい
いう課題に関して、事業所バリアフリー調査の実施を就労支援推進部会

ていあん ちやうさじっし いた
へ提案。調査実施に至った。

・さっぽろしばんちいきせいかつしえんきよてんせいびじぎょう かん けんとう うんえいかいぎかいさい き
札幌市版地域生活支援拠点整備事業に関する検討を、運営会議開催の奇

すうづき おこな けいぞくてき きやうぎ ば じゆたく
数月に行うこととし、継続的な協議の場として受諾。

・けんしゅうしゅうりようしやう かいぎとう しょうしゅう りやうしゅうしやとう しょう じりつ
研修修了証や会議等の招集、領収書等に使用するため、自立

しえんきやうぎかい かいちやういん さくせい ていあん
支援協議会会長印の作成を提案。

・ぎやうせい しく かいだい かん みなみく しろいしく く
「行政の仕組み」にカテゴリズされた課題に関して、南区、白石区に区

やくしよ じっし けっか ぎやうせい れんけい たが
役所インタビューを実施した結果、行政との連携のためには、まずお互

い なや こうかん ば ひつやう かくくちいきぶかい たい ねん
いに悩み交換をする場が必要とわかったため、各区地域部会に対し、年1

かいていどぎやうせい ごうどうかいぎ かいさい どうじしゃさんか いしきてき おこな
回程度行政との合同会議を開催することと、当事者参加を意識的に行

うことを提案。

・どう きやうぎかい さんかたちば きやうぎ みち きやうぎかい かか いいん し
道の協議会への参加立場を協議し、道の協議会に関わっている委員は市

きやうぎかい ずいじほうこく もう あ
の協議会へ随時報告することを申し合わせた。

<p>ねんど 29年度</p> <p>かつどうよてい 活動予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『さっぽろ障がい者プラン』の次期計画策定に対して、自立支援協議会の意見を（仮）計画検討会議に参加する委員を通じて提案していく。 ・97課題16カテゴリ（平成28年度末時点）について、未着手課題と新規課題を含めて、課題のカテゴリごとの解決に向けた方向性の検討を継続する。 ・平成29年4月末に完成する平成28年度の年間活動報告書を受け、年度計画を作成する。 ・札幌市版地域生活支援拠点整備事業に関する検討を奇数月に行政説明を受け、偶数月に検討を行う。
---	--

かだい せいりじょうきょう 課題の整理状況	へいせい ねんど 平成25年度 (H26.3)	へいせい ねんど 平成26年度 (H27.3)	へいせい ねんど 平成27年度 (H28.3)	へいせい ねんど 平成28年度 (H29.3)
かだい せいり ご しわけ じこう 課題整理後仕分け実行へ	8	14	20	39
かだい せいり ちゅう 課題整理中	4	37	45	50
ぶかい さい けんとう 部会再検討へ	2	7	2	2
ぶかい かいけつ ず 部会で解決済み	3	3	3	3
みちやくしゅ 未着手	23	8	8	3
(けい) 計	40	69	78	97

移動に関する課題について

平成29年度の重点項目

- ・札幌市移動支援事業の課題点をまとめ、「さっぽろ障がい者プラン」見直しにおいて意見として提示する。
- ・新「さっぽろ障がい者プラン」の中に、移動に関する全市の検討会の設置を項目として盛り込むよう働きかける。

活動概要

<p>28年度 活動実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに「まちの課題プロジェクト・チーム」に出された移動に関する課題を再整理し、さらに事例の積み上げを図るため、委託相談支援事業所にアンケート調査（移動支援に関わる課題の現況を調査する項目設定）を実施 ・アンケート調査（2016年5月24日～6月10日実施、21事業所中12箇所から回答・回答率57.1%）の結果の集計と分析 ・行動援護に関する課題について「さっぽろ行動援護ネットワーク」に事例検討会等の開催を依頼
----------------------	---

<p>ねんど 29年度</p> <p>かつどうよてい 活動予定</p>	<p>うんえいかいぎ さっぽろしいどうしえんじぎょう かだいてん せいり がつ ・運営会議において、札幌市移動支援事業の課題点を整理する（5～6月 よてい 予定）。</p> <p>じりつしえんきょうぎかい しん しょう しゃ いどうかだい ・自立支援協議会として、新「さっぽろ障がい者プラン」に移動課題への と く めいき ていき ねんどだい かいぜんたいかい しょうにん え 取り組みが明記されるよう提起する（29年度第1回全体会で承認を得て、 し ていあん おこな 市への提案を行う）。</p>
---	---

かだい がいよう 課題の概要

<p>ねんど いどうしえんじぎょう ぜんしんせいしやう たいしやうようけん かくだい ・2016年度からは移動支援事業において全身性障がいの対象要件が拡大するなど、 じよじよ せいど みなお いぜん つうしよ いどうしえん しく 徐々に制度の見直しははかれてきたが、依然として通所のための移動支援の仕組みが ないこと、ヘルパーが運転手を兼ねる場合の算定、身体介護の有無による報酬単価の違 いなどにより、サービスが不足している現状がある。</p> <p>きそん せいど みなお げんかい かんてん しょう ふくしぶんやいがい ・既存の制度の見直しには限界があり、まちづくりの観点からも、障がい福祉分野以外 じぎやうしや こじん みんかんきぎやう さんかく ぜんしてき と く たいせい ひつやう いま の事業者・個人や民間企業などの参画もはかり、全市的に取り組む体制が必要だが、未 だできていない。</p>
--

かだいかいけつ む ほうこうせい 課題解決に向けた方向性

<p>いどうしえんじぎやうとう きそん せいど みなお かのうせい けんとう いどう かん か ・移動支援事業等、既存の制度の見直しの可能性を検討するとともに、移動に関する課 だい と く ぜんしてき たいせいこうちく む じゆんび すす 題への取り組みを全市的なものにするために、体制構築に向けた準備、ネットワークを進め る。</p>
--

かつどうきげん もくひやう 活動期限とそれまでの目標

<p>へいせい ねんどちゆう じゆうてんこうもく たっせい 平成29年度中に、重点項目を達成する。</p>

けんしゅう じんざいいくせい 研修（人材育成）プロジェクトチーム



たんとういじん しげいずみいじん
担当委員：重泉委員

へいせい ねんど じゅうてんこうもく 平成29年度の重点項目

- だいにかい じりつし えんきょうぎ かいしょう しゃしえんいんようせいこうざ かいさい
・第2回自立支援協議会 障がい者支援員養成講座レベルⅠの開催
- だい1かい じりつし えんきょうぎ かいしょう しゃしえんいんようせいこうざ かいさい
・第1回自立支援協議会 障がい者支援員養成講座レベルⅡの開催
- かんりしやなど ちゅうしん けんしゅう きかく
・管理者等を中心にした研修を企画

かつどうがいよう 活動概要

<p>ねんど 28年度</p> <p>かつどうじっせき 活動実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ていきてき かいぎ かいさい がつ にち がつ にち がつ にち がつ にち がつ にち ・定期的な会議の開催（5月24日、7月6日、9月26日、1月13日、3月13日） だいにかい じりつし えんきょうぎ かいしょう しゃしえんいんようせいこうざ かいさい ・第1回自立支援協議会 障がい者支援員養成講座レベルⅠの開催 がつ にち にち (2月16日、17日)
<p>ねんど 29年度</p> <p>かつどうよてい 活動予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ひつよう おう かいぎ かいさい ・必要に応じての会議の開催 だいにかい じりつし えんきょうぎ かいしょう しゃしえんいんようせいこうざ かいさい ・第2回自立支援協議会 障がい者支援員養成講座レベルⅠの開催 だいにかい じりつし えんきょうぎ かいしょう しゃしえんいんようせいこうざ かいさい ・第1回自立支援協議会 障がい者支援員養成講座レベルⅡの開催

課題の概要

札幌市において体系的な研修がなかったために、自立支援協議会として体系的な研修を企画を必要があるという事と、旧まちの課題プロジェクトチームでも障がい特有の研修会があればよいという意見も出ていたため、本チームを設立した。

課題解決に向けた方向性

札幌市自立支援協議会を主体とした研修体系を確立する。ヘルパーの技術向上に関するプロジェクトチームも研修に係ることが課題になっているため連動しながら、進めていく。

また、北海道にも人材育成部会があり研修等を企画しているため、情報共有等が必要であると思われるため、今後その旨も検討していく。

プロジェクトの活動期限とそれまでの目標

3年(平成30年)をめどに当チームで企画・実行した研修について、自立支援協議会全体として取り組めるよう仕組みを検討していき、それが出来上がった段階で一度解散としたい。

また、チームを解散しても研修の内容等修正部分等あると思うので、それについては全体で検討するか、もしくは他の方法を検討していくことにしたい。

こうせいいん
構成員

しめい 氏名	しよぞく 所属
おおくほ かおる 大久保 薫	きかんそうだんしえん 基幹相談支援センターone all
おのでら たく 小野寺 拓	しよ ぼう がいふくしか しゅうろう そうだんしえんたんとく 障がい福祉課 就労・相談支援担当
おたに はるこ 小谷 晴子	ヘルパーの技術向上に関するプロジェクトチーム代表
かなざわ としゆみ 金澤 俊文	こども部会副代表
きたがわ さとこ 北川 聡子	こども部会代表
しげいすみ としまさ 重泉 敏聖	しゅうろうしえんすいしんぶかいたいひょう 就労支援推進部会代表
すぎた まこと 杉田 誠	そうだんしえんせんもんぶかいたいひょう 相談支援専門部会代表
たなか よしこ 田中 佳子	そうだんしえんせんもんぶかいらいひょう 相談支援専門部会副代表
とだ けんいち 戸田 健一	さっぽろけんいきちいき 札幌圏域地域づくりコーディネーター
ながい じゆんこ 永井 順子	さっぽろしじりつしえんきょうぎかいかいちょう 札幌市自立支援協議会会長
にしお だいすけ 西尾 大輔	じへいしやう はつたつしえん 自閉症・発達支援センターおがる
まつもと けんいち 松本 健一	しゅうろうしえんすいしんぶかいらいひょう 就労支援推進部会副代表

ヘルパーの技術向上に関する

プロジェクトチーム



担当委員：小谷委員

平成29年度の重点項目

- ・「従業者」のメンタルケア
- ・「管理者」の資質向上
- ・障害特性理解（人材確保・定着と連動）
- ・障がい児支援の内容

活動概要

28年度 活動実績	<ul style="list-style-type: none">・ 9月、10月に関係者打ち合わせ。課題整理と協力機関の確認・ 1月、地域部会連絡会にて各区への呼びかけ
29年度 活動予定	<ul style="list-style-type: none">・ 協力機関との打ち合わせ ○月・ 課題整理の継続 定期的・ テーマごとの全体会の開催

課題の概要

(PT結成時)

・ヘルパーが問題行動のある障がい者の支援に入った場合の、ヘルパーに対する精神的なケアなどの対処方法について

・障がい児に対する支援が難しく、ヘルパーが入れないという事例が見受けられるため、障がい児への支援方法について

(PT打ち合わせにおいて)

- ① 「従業者のメンタルケア」
- ② 「管理者」の資質向上
- ③ 障害特性理解（人材確保と定着）
- ④ 障がい児支援方法

課題解決に向けた方向性

① 従業者のメンタルケア

1人のケースを継続的に実践報告、事例検討を行い、同じことで悩んでいたりする現場の職員の安心感に繋がったり、解決の糸口を一つの事業所一人のヘルパーに押し付けずに、全員で課題を共有するという「実践報告」を兼ねた事例検討会などを検討中。

② 「管理者」の資質向上

現場への指揮系統を行う管理者の資質を上げる取り組みを検討。求められるヘルパー像と管理者像を明確にし、現場がスムーズに動くための取り組みなどを紹介す

けんとう
ることを検討。

ねんすうひく かんりしゃ はいち ひと げんば けいえい いたばさ
また、年数低くして管理者に配置されている人もいそうで、現場と経営の板挟みや、
かっとう だ きかい
葛藤を出す機会がなさそうなので、そういったこともできたら。

③ しょうがいとくせいりかい じんざいかくほ ていちゃく 障害特性理解（人材確保と定着）

はったつしょうがい ちてきしょうがい しんたいしょうがい せいしんしょうがい ようじ おとな こうれいしゃ
発達障害、知的障害、身体障害、精神障害、幼児から大人、高齢者までヘルパ
たいしょう はばひろ
一の対象は幅広い。

ちしき ふくしかん お なに
知識や福祉観を押しやるためにできることは何か。

とくせいりかい かいごどうき きほん とうじしゃ おも まな きかい てい
特性理解はもちろのこと、介護動作の基本や当事者の思いなどを学ぶ機会の提
きょう けんとう
供を検討。

かずてき すく こうじのうきのうしょうがい とくせいりかい きんねんもと おお
数的には少ないが、高次脳機能障害などの特性理解も近年求められるケースは多
くなっている。

ひと じぎょうしょ ほかじぎょうしょ うご はたら かた
また、一つの事業所ではわかりにくい、他事業所のヘルパーの動きや働き方、
しょうがいしゅべつ すこ こと し えんかん しょうかい けんとう
障害種別によって少しずつ異なる支援観についての紹介なども検討したい。

④ しょうがいじ し えんほうほう 障害児の支援方法

いろいろ けんしゅう なか なに けんとう
すでに色々な研修がある中で、PTとして何ができそうかを検討。

せんもんきかん ぶかい れんけい こうほう た まわ あん で
専門機関やこども部会との連携。広報としての立ち回りが案として出ている。

はったつだんかい つぎ つな ほうかご
発達段階をどのようにとらえて次のステージに繋げていくか、放課後デイとヘルパ
れんどう と く けんとう ほうこく きかい ていきょう
一の連動の取り組みなどを検討し、報告できる機会を提供できないか。

いじょう ほん はしら もと ねんどひがしくぶかい れんけいきかん と く かたち
 以上 4本の柱を基に、29年度東区部会と連携機関とで取り組みを形にしていきた
 い。

プロジェクトの活動期限とそれまでの目標

きょたくかいごじぎょうしょう あつ ぶかい せっち どうがいぶかい けんしゅうかい じしゅてき かいさい
 居宅介護事業所等の集まりである部会を設置し、当該部会が研修会を自主的に開催
 できるようになるまで。

こうせいいん
 構成員

し めい 氏 名	しょ ぞく 所 属
こたに せいこ 小谷 晴子	さっぽろ 札幌アシストセンターマザー
さとう ただみね 佐藤 忠峯	ゆうげんがいしゃ 有限会社Colors
さとう あきひこ 佐藤 明彦	どろんこマーケット
やはぎ こういち 矢萩 浩一	さっぽろしひがしくやくしよほけんふくしかこべつしえんしゅさ 札幌市東区役所保健福祉課個別支援主査
わだ ぶんめい 和田 文明	きたくちいきぶかい ごうどうがいしゃ 北区地域部会 合同会社Forest サポートセンターれら
むらい ともお 村井 友生	みなみくちいきぶかい しやふく きょたくかいごじぎょうしよ 南区地域部会 (社福) 居宅介護事業所フルネス
くりむし ひろあき 栗虫 宏明	きよたくちいきぶかい 清田区地域部会
たんとうしゃ 担当者については ちようせいちゆう 調整中	さっぽろししやかいふくしきょうぎかい 札幌市社会福祉協議会

きょういく ふくし いりょう れんけい かん 教育と福祉と医療の連携に関する

プロジェクトチーム



たんとういん こ ぶかい あおき きたがわ
担当委員：子ども部会 青木、北川

へいせい ねんど じゅうてんこうもく 平成29年度の重点項目

- れんけい うなが と く
・ 連携そのものを促す取り組み
- ごうりてきはいりよ
・ インクルーシブ・合理的配慮

かつどうがいよう 活動概要

ねんど 28年度	ぜん かい ・ 全3回、プロジェクト会議を開催
かつどうじっせき 活動実績	だい かい がつ にち 第1回 (10月12日) こんねんど かつどうかくにん れんけい そくしん む じぎょう ほうかごとう さんかんび 今年度の活動確認、連携の促進に向けた事業「放課後等デイ参観日」 かん に関して、インクルーシブ・合理的配慮の推進に関して情報交換
	だい かい がつ にち 第2回 (12月5日) ほうかごとう さんかんび じぎょうけいかくけんとう 「放課後等デイ参観日」事業計画検討、インクルーシブ・合理的配慮の すいしん かん じょうほうこうかん 推進に関して情報交換
	だい かい がつ にち 第3回 (2月13日) じぎょうけいかく はんせい ほうかごとう さんかんび 事業計画の反省「放課後等デイサービス参観日」、インクルーシブ・ ごうりてきはいりよ すいしん かん じょうほうこうかん じねんど む かつどう かくにん 合理的配慮の推進に関して情報交換、次年度に向けた活動の確認

	<p>れんけい そくしん む じぎょう ほうか ごとう さんかん び ・「連携の促進に向けた事業」「放課後等デイサービスの参観日」</p> <p>じっし じき へいせい ねん がつ にち がつ にち 実施時期 平成29年1月23日から 2月20日にかけて</p> <p>きょうりょくじぎょうしょ じぎょうしょ しないかくく じぎょうしょ 協力事業所 15事業所（市内各区で1～3事業所）</p> <p>さんか にんずう めい 参加人数64名</p>
<p>ねんど 29年度</p> <p>かつどう よてい 活動予定</p>	<p>ねん かい かいぎ かいさい ・年3～4回のプロジェクト会議の開催</p> <p>ほうか ごとう さんかん び かいさい がつすえ がつじょうじゅんよてい ・「放課後等デイサービス参観日」の開催（8月末～9月上旬 予定）</p> <p>きょういく いりょう ふくし れんけい かん かいさい ・「教育・医療・福祉の連携に関するフォーラム」の開催</p>

かだい がいよう
課題の概要

<p>れんけい うなが ぐたいてき と ぐ 連携を促す具体的な取り組み</p> <p>ごうりてきはいりよ インクルーシブ・合理的配慮について</p>
--

かだいかいけつ む ほうこうせい
課題解決に向けた方向性

<p>れんけい そくしん かん 連携の促進に関して</p> <p>ほうか ごとう さんかん び かいさい がつすえ がつじょうじゅん ・「放課後等デイサービス参観日」の開催（8月末～9月上旬）</p> <p>にちじょう じはつてきれんけい うなが など じょうほうはっしん じぎょう あ かたち ・日常の自発的連携を促すチラシ等の情報発信（事業に合わせた形で）</p> <p>じぎょううんえい こうりつか きょうゆうか むりょう しゆとく けんとう ・事業運営の効率化と共有化（無料メールアドレスの取得などを検討）</p> <p>ごうりてきはいりよ すいしん かん インクルーシブ・合理的配慮の推進に関して</p> <p>きょういく いりょう ふくし れんけい かん かいさい じゅうだんてき おうだんてき れんけい ・「教育・医療・福祉の連携に関するフォーラム」の開催：縦断的、横断的な連携か らのインクルーシブ・合理的配慮の事例発表、グループワーク等を通し理解を深める。</p>
--

プロジェクトの活動期限とそれまでの目標

- ・プロジェクトは来年度で終了のため、各区で、このプロジェクトと同じようなことが出来るように準備をする。
- ・教育、福祉、医療の現場が日常的に連携出来るネットワークを構築していく。
- ・インクルーシブ教育等、合理的配慮が必要な時に、教育・福祉・医療で協力しあえる体制作りを考える。

構成員

氏名	所属
山崎 恵	DPI北海道ブロック会議
射場 小夜	札幌市放課後等テイク・パス父母の会
桜井 翠 (子ども部会委員)	札幌市放課後等テイク・パス父母の会
伊西 夏恵 (子ども部会委員)	医療法人稲生会 生涯医療クリニックさっぽろ
二峰 正年 (子ども部会委員)	特定非営利活動法人 かかわり教室 放課後等テイク・パスみのり
田中 千絵 (子ども部会委員)	社会福祉法人楡の会 相談室きらら
寺田 有紀 (子ども部会事務局) 記録	社会福祉法人楡の会 発達相談きらめきの里
坂井 翔一 (子ども部会事務局担当)	札幌市自閉症・発達障害支援センター「おがる」
多田 裕美	札幌市自閉症・発達障害支援センター「おがる」 ペアレントメンター事務局担当
山田 浩富	札幌市教育委員会 特別支援教育担当係長
森 雅彦	札幌市特別支援学級設置学校長協会 /札幌市琴似小学校長
栗原 靖	札幌市特別支援学級設置学校長協会/札幌市立 北園小学校長
及川 敏夫	社会福祉法人麦の子会 教育支援部
青木 一真 (子ども部会委員)	北海道札幌伏見支援学校
津崎 芸鑑 (子ども部会委員)	北海道真駒内養護学校
北川 聡子 (札幌市自立支援協議会・子ども部会長)	社会福祉法人麦の子会 総合施設長
宮野 純一 (子ども部会委員)	札幌市 障がい福祉課運営指導係長
塚田 雅彦 (協議会事務局・まちの課題整理 プロジェクトチーム)	札幌市 障がい福祉課就労・相談支援担当係

す かん 住まいに関するプロジェクトチーム



たんとういいん つまぐらいいん
担当委員：妻倉委員

へいせい ねんど じゅうてんこうもく 平成29年度の重点項目

- ひとりぐ ひろ しゅうちおよ けいはつかつどう
・一人暮らしガイドブックを広めるための周知及び啓発活動。

かつどうがいよう 活動概要

<p>ねんど 28年度 かつどうじっせき 活動実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ひとりぐ さくせい ・一人暮らしガイドブックの作成 <ul style="list-style-type: none"> たっけんきょうかいはっこう ひとりぐ しょう かた ➢ 宅建協会発行の「一人暮らしガイドブック」を障がいのある方にもわかりやすい内容に改定した。 せいさくぶすう ぶ ➢ 制作部数 3000部 はいふさき そうだんしえんじぎょうしょ びょういんほかかんけいきかん ➢ 配布先 相談支援事業所、病院他関係機関 たっけんきょうかい べんきょうかい ・宅建協会との勉強会 <ul style="list-style-type: none"> へいせい ねん がつ にち ちゅうおうくちいきぶかいていれいかい ➢ 平成29年1月18日 中央区地域部会定例会で たっけんきょうかい じぎょうぶ かわむら けん し まね べんきょうかい かいさい 宅建協会 事業部 川村 健 氏を招いて勉強会を開催
<p>ねんど 29年度 かつどうよてい 活動予定</p>	<p>かつどうないよう しん きょうぎ 活動内容については新プロジェクトで協議。</p>

かだい がいよう 課題の概要

<ol style="list-style-type: none"> げんき つか かって かんが た あ 1. 元気サーチの使い勝手を考えるプロジェクトを立ち上げる <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトについては未整理。グループホーム情報についてはシステム上の使いづらさがあるため、改善点を整理していく必要がある。 へいせい ねんど ちゅうおうくちいきぶかいていれいかい およ こうほうし ➢ 平成27年度より中央区地域部会において定例会及び広報誌ちゅううおーかー じょうほうこうしん いらい ご ぜんし きょうりょくいらい Warkerにて情報更新の依頼。その後、全市に協力依頼。 しゅうち けいはつかつどう じっし 2. 周知・啓発活動＝セミナーの実施 <ul style="list-style-type: none"> しえいじゅうたく べんきょうかい へいせい ねんどじっし ➢ 「市営住宅」についての勉強会（平成26年度実施） たっけんきょうかい べんきょうかい へいせい ねんどじっし ➢ 宅建協会との勉強会（平成28年度実施） しょう どうじしゃ す おも かた ➢ 障がい当事者から住まいについて思いを語ってもらう。 きょじゅうしえんきょうぎかい れんけい 3. 居住支援協議会との連携 <ul style="list-style-type: none"> きょじゅうしえんきょうぎかい れんけい げんざいうご こんご たっけんきょうかい ➢ 居住支援協議会との連携については現在動きなし。今後は宅建協会との れんけい すず きのう やくわり かだい きょうゆう 連携を進める。（機能や役割、課題の共有） み か でいぶいでい さくせい 4. 見える化＝DVD、パンフレットの作成 <ul style="list-style-type: none"> しょう かた じっさい く いっぽん かた わか つた ➢ 障がいのある方の実際の暮らしを一般の方に分かりやすく伝えるためのツール さくせい げんざいちやくしゅ 作成については、現在着手できていない。
--

5. 地域部会事務局内での役割分担
 一人暮らしガイドブック編集委員会を発足（平成28年度で終了）。
6. 障がい当事者へのアプローチ
 宅建協会発行「はじめての一人暮らしガイドブック」を障がいのある方にも分かりやすいように編集した。（平成28年度完成予定）
- ※ 平成27年に全地域部会に呼びかけ、開催した情報交換会で出された意見を元に作成。

課題解決に向けた方向性

- ・ 基本的には上記の取り組みを継続していく事が良いと考えている。
- ・ 市営住宅に関する課題は精神、知的障がい者も単身入居可能となったため、解決と考えている。
- ・ グループホーム等の量は一定数あるが、利用者が必要としている支援と、実際の支援の量や内容について現状を把握することが必要ではないかと考えている。
- ・ 今後は新たなチームで住まいに関する課題を改めて整理し、取り組みを再検討していければと考えている。

プロジェクトの活動期限とそれまでの目標

平成28年度中に「一人暮らしガイドブック」を完成させ、中央区地域部会としての活動に区切りをつける。

構成員

氏名	所属
和田 文明	サポートセンターれら（北区）
松阪 優	特定非営利活動法人わーかーびー（厚別区）
小熊 広道	NPO法人イコール（豊平区）
石塚 亮太	青十字サマリヤ館（南区）
青木 祐介	山の手リハビリセンター（西区）
橋本 泰宏	社会福祉法人愛敬園 北愛館（手稲区）
明河 さち	特定非営利活動法人北のまちかど（札幌精援協）
可香谷 蘭子	指定相談支援事業所アネモネ（中央区）
和久井 三保子	相談室にと（中央区）
片岡 正憲	LITARICOワークス札幌大通（中央区）
妻倉 ゆかり	あかり家（中央区）

ちようふくしょう かん 重複障がいに関する

プロジェクトチーム



たんとういいん こたにいいいん
担当委員：小谷委員

へいせい ねんど じゆうてんこうもく 平成29年度の重点項目

- ちいきごと たしよくしゆあつ とお りかい れんけい はか
・ 地域毎の他職種集まりを通して理解と連携を図る
- ヘルパー等人材確保に向けた方策検討
とうじんざいかく ほ む ほうさくけんとう
- 通所/短期入所/住まいの確保に向けた方策検討
つうしょ たんきにゆうしょ す む ほうさくけんとう
- 訪問看護ステーション重心受入リーフレット作成
ほうもんかんご じゆうしんうけいれ さくせい
- 相談支援事業所との共通認識、課題共有
そうだんしえんじぎょうしょ きょうつうにんしき かだいきょうゆう

かつどうがいよう 活動概要

ねんど 28年度	ふていき かいぎ かいさい ・ 不定期にPJ会議を開催
かつどうじっせき 活動実績	ほうもんかんご きょうぎかい そうかい ほうこく ・ 5/24訪問看護ステーション協議会より総会の報告
	だい かい かいさい ・ 6/8第11回PJ開催
	だい かい かいさい ・ 9/1第12回PJ開催
	だい かい かいさい ・ 9/27第13回PJ開催
	ほうもんかんご きょうぎかい しょうにざいたくいりょうけんしゅうかい かいさい ・ 10/18訪問看護ステーション協議会と「小児在宅医療研修会」開催
	だい かい かいさい ・ 12/1第14回PJ開催
	だい かい かいさい ・ 1/19第15回PJ開催

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1/27^{だい かい}第1回^{あつべつく・しろいしく・きよたく}（厚別区・白石区・清田区）^{ざだんかい}座談会開催 ・ 2/28^{だい かい かいさい}第16回PJ開催
<p>^{ねんど}29年度</p> <p>^{かつどうよてい}活動予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ^{やく げつ かい かいぎ かいさい}約2 か月に 1回会議を開催 ・ ^{ちいきごと みなみく・とよひらく ひがしく・きたく ちゅうおうく・にしく・ていねく ちいき}地域毎（南区・豊平区、東区・北区、中央区・西区・手稲区の 3地域） ・ ^{ほかしよくしゅ まじ ざ だんかい かいさい}にて他職種を交えた座談会を開催 ・ ^{とうじんざいかくほ む ほうさく はか}ヘルパー等人材確保に向けた方策を図る ・ ^{つうしょ たんきにゆうしょ す かくほ む ほうさく はか}通所/短期入所/住まいの確保に向けた方策を図る ・ ^{ほうもんかんご じゅうしんうけい さくせい}訪問看護ステーション重心受入れリーフレット作成

^{かだい がいよう}課題の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・ ^{じゅうふくしょう したいふじゆう・ちてきしょう も かた つうしょさき にゆうきよさき み}重複障がい（肢体不自由・知的障がい）を持つ方の通所先や入居先がなかなか見つからない ・ ^{いりょうがた いりょうがた たいしょう ほうしゅうたんか ひく う い}医療型ショートは医療型の対象ではないと報酬単価が低く、なかなか受け入れてもらえない。 ・ ^{じゅうしんはんてい りょうようかいご つ じょうたいぞう ちか ひと う い}また重心判定や療養介護が付いていないが、状態像はそれに近い人を受け入れてくれる短期入所が少ない。 ・ ^{しんたい・ちてき じゅうふくしょう かた さが み}身体・知的の重複障がいがある方がグループホームを探していたが見つからない。 ・ ^{りべんせい ばしょ}また利便性のある場所がない。 ・ ^{おや ほんにん ざいたくせいかつ い じ じゅうしん たんきにゆうしょ ふそく}親と本人が在宅生活を維持できる重心の短期入所が不足している。

- ・医療型短期入所や医療型サービスの利用が必要な状態像だが、重心判定がつかないために利用できない。
- ・在宅重症心身障がい児・者の支援体制の構築。

課題解決に向けた方向性

- ・通所/短期入所/住まいの確保を考えると、現在利用できるところの実態調査を行い、今後増えるような働きが出来るかの検討が必要。
- ・他職種を集まりを通して重複障がい児（者）の実態や理解を深め、連携しより良いサービスの提供または継続して行えるような体制を図るようにする。
- ・訪問看護ST重心受け入れリーフレットを作成し、重心の方たちに周知できるようにする。
- ・相談支援事業所との現状認識、課題の共有を行い、どこの事業所においても連携し相談を受けられる体制を整える。

プロジェクトの活動期限とそれまでの目標

- ・内容にボリュームがあり、容易に解決しない課題があるため、平成29年度については上記の「課題解決に向けた方向性」について取り組む。

こうせいいん
構成員

しめい 氏名	しよぞく 所属
たかま ちほみ 高間 千穂美	ほっかいどう こ そうごういりょう・りょういく ちいきれんけいしつちいきれんけいか 北海道子ども総合医療・療育センター地域連携室地域連携課 そうだんしえんかかりちよう 相談支援係長
にしぶ ひさと 西部 寿人	ほっかいどう こ そうごういりょう・りょういく か 北海道子ども総合医療・療育センターリハビリテーション課 りがくりょうほうし 理学療法士
てらだ ゆうき 寺田 有紀	しゃかいふくしほうじんにれ かいはつたつそうだん さと そうだんしえんせんもんいん 社会福祉法人榎の会発達相談きらめきの里 相談支援専門員
まつき ゆり 松木 由里	いりょうほうじんとうせいはいほうもんかんご て かんごし 医療法人稲生会訪問看護ステーションくまさんの手 看護師
こたに こんの 小谷または紺野	ほっかいどう かいぎ いりょうたんとう DPI北海道ブロック会議 医療担当
たなか こうへい 田中 耕平	しょうがいしやちいきせいかつしえん ホップ障害者地域生活支援センター
ひろべ なおひさ 廣部 尚久	しょう ふくし かうんえいしどうがかり 障がい福祉課運営指導係
かいちよう おおた たかだ 会長 太田・高田・ かたおか 片岡	ほっかいどうじゅうしょうしんしんしょうがいじ もの まも かい 北海道重症心身障害児(者)を守る会
たかなみ ちよこ 高波 千代子	いりょうほうじんとうせいはいしょうがいりりょう じむちよう 医療法人稲生会生涯医療クリニックさっぽろ 事務長
みかせ まゆ 御家瀬 真由	いりょうほうじんけいじんかいびょういんちいきれんけいふくし かんごしちよう 医療法人溪仁会病院地域連携福祉センター 看護師長
くぼた けんすけ 窪田 健介	そうだんしつ そうだんしえんせんもんいん 相談室みなみ 相談支援専門員
ひさの まちこ 久野 真知子	そうだんしつ そうだんしえんせんもんいん 相談室ぽぽ 相談支援専門員
やまだ ゆきひろ 山田 幸広	そうだんしつ そうだんしえんせんもんいん 相談室あゆみ 相談支援専門員
おおくぼ かおる 大久保 薫	さっぽろちいき ちよう さっぽろ地域づくりネットワークワン・オール センター長

せいしんしょう しゃちいきいこうすいしん
精神障がい者地域移行推進

プロジェクトチーム



たんとういじん ながいいいん
 担当委員：永井委員

へいせい ねんど じゅうてんこうもく
平成29年度の重点項目

- ・ ちょうきにゆういんしゃ ちいきいこう かん さつぼろし かだい せいり
 長期入院者の地域移行に関する札幌市の課題を整理する
- ・ せいしんかびょういん そうだんしえんじぎょうしょ れんけい ちいきいこうじれい ちくせき きょうゆう
 精神科病院と相談支援事業所の連携による地域移行事例を蓄積・共有する

かつどうがいよう
活動概要

<p>ねんど 28年度</p> <p>かつどうじっせき 活動実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ がつ がつ がつ かいぎ かいさい 9月、1月、3月にプロジェクトチーム会議を開催 ➤ プロジェクトの目的の検討 (もくてき けんとう) ➤ ちいきいこう じれい きょうゆう かつようじれいふく れい 地域移行の事例の共有 (ピアサポーター活用事例含む 3例) ➤ ないかくきかん ちいきいこう げんじょう かん いけんこうかん チーム内各機関の地域移行の現状に関して意見交換 ➤ かいぎかいさいばしよ ないかくきかん けんがくかい じっし おおやちびょういん 会議開催場所をチーム内各機関とし、見学会を実施 (大谷地病院、 ごりょうかいびょういん 五稜会病院、ワン・オール) ・ じむきょくかいぎ じぜん ろんでん せいり うんえいけいしき けんとう 事務局会議にて事前に論点を整理、チーム運営形式の検討
<p>ねんど 29年度</p> <p>かつどうよてい 活動予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ かげつ かいていどかいぎ かいさい 3ヶ月に1回程度会議を開催 ➤ かだいせいり いけんこうかん 課題整理のための意見交換 ➤ びょういん ちいききかんむ かだいちゅうしゅつちょうさひょうさくせい 病院、地域機関向けの課題抽出調査票作成

	<p>➤ <small>ちいきいこうじれい ちくせき きょうゆう</small> 地域移行事例の蓄積・共有</p> <p><small>かだいちゅうしゅつちょうさ じっし</small> ・課題抽出調査の実施</p>
--	--

かだい がいよう
課題の概要

<p>・国の「第4期 障害福祉計画」の長期入院者の削減率や札幌市の「障がい者プラン」の地域移行支援利用者数の数値目標に対して全市的に取り組むには、各病院それぞれの文化や方針等の違いから現状では困難があることがわかり、地域移行推進において取り組むべき対象者の設定や、そこにおける阻害要因について明確に整理する必要がある。</p> <p>・地域移行・定着支援事業の件数が少ない背景として、同事業によらず退院支援を病院と相談支援事業所が連携して進めている現状も見え、同事業の活用のしにくさの要因を明らかにする必要がある。</p> <p>・単に退院して終了でないことに鑑みて、地域生活を支える資源の状況についても実態を明らかにする必要がある。</p>

かだいかいけつ む ほうこうせい
課題解決に向けた方向性

<p>・地域移行推進の対象者像の整理</p> <p>・各機関の現状を整理することで、札幌市としての課題を抽出する（調査の実施を含む）</p> <p>・精神科病院と相談支援事業所の連携による地域移行の事例の蓄積による、地域移行・</p>

ていちゃくしえんじぎょう かつよう げんかい かいぜんてん けんとう
 定着支援事業の活用の限界と改善点を検討

プロジェクトの活動期限とそれまでの目標

へいせい ねんどちゅう じゅうてんこうもく たっせい
 平成29年度中に、重点項目を達成する。

こうせいいん
 構成員

しめい 氏名	しよぞく 所属
だけ かずひろ 岳 和広	おお やちびょういん 大谷地病院
かわさき やすよ 河崎 康代	さっぽろ こうせつびょういん さっぽろ香雪病院
ほり せいじ 堀 聖次	はやししたびょういん 林下病院
あずまや ようへい 東谷 洋平	あさひやまびょういん さっぽろしじりつしえんきょうぎかい 旭山病院（札幌市自立支援協議会）
ふじた まさと 藤田 雅人	さっぽろはなぞのびょういん 札幌花園病院
いしかわ ゆうこ 石川 祐子	ごりょうかいびょういん 五稜会病院
ありかわ なおき 有川 直輝	さっぽろさとうびょういん 札幌佐藤病院
まつもと ほたる 松本 ほたる	そうだんしつ 相談室みなみ
こしだ のぶや 越田 伸哉	そうだんしつ 相談室ほくほく
いとう こうじ 伊藤 光治	ちいきせいかつしえん 地域生活支援センターさっぽろ
うえだ みづき 上田 みづき	そうだんしつ 相談室あさかげ
きむらみのり 木村 実里	さっぽろ 札幌こころのセンター
ながい じゅんこ 永井 順子	ほくせいがくえんだいがくしゃかいふくしがくぶ さっぽろしじりつしえんきょうぎかい 北星学園大学社会福祉学部（札幌市自立支援協議会）

